

予 算 要 求 資 料

令和4年度当初予算 支出科目 款：農林水産業費 項：農業費 目：農村教育推進費

事業名 経営体育成支援事業費補助金

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

農政部農業経営課担い手対策室経営体強化育成係 電話番号：058-272-1111 (内 2847)

E-mail： c11419@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 116,000 千円 (前年度予算額：116,000 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	116,000	116,000	0	0	0	0	0	0	0
要求額	116,000	116,000	0	0	0	0	0	0	0
決定額									

2 要求内容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

- ・地域の農業者の話合いに基づき、今後の地域農業のあり方や地域の中心となる経営体の将来展望などを明確とした「人・農地プラン」が定められている。
- ・今後は、人・農地プランに位置付けられた地域の中心的な経営体へ農地の集積を図るとともに、経営体が行う生産の効率化等を支援する必要がある。

(2) 事業内容

「人・農地プラン」に位置付けられた経営体等が、持続的に農業を行うための生産の効率化に取り組む等の場合に必要な農業用機械・施設の導入を支援する。

- ・事業主体：市町村
- ・補助率：融資残額のうち事業費の3/10以内 等
- ・補助上限額：300万円等

[ただし、先進的農業経営確立支援タイプ(広域に展開する農業法人等の経営の高度化を行う場合)は、個人1,000万円、法人1,500万円]

・優先枠の設定

スマート農業優先枠（ロボット技術、ICT 機械等の導入）

集約型農業経営優先枠（中山間地域等での集約型農業に必要な機械等の導入）

グリーン化優先枠（「みどりの食料システム戦略」を踏まえた環境に配慮した営農に必要な機械等の導入）

（３）県負担・補助率の考え方

国 10/10

国の農地利用効率化等支援交付金を活用。

（４）類似事業の有無

無

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
補助金	116,000	事業主体：市町村 助成対象者：人・農地プランに位置付けられた農業者 等
合計	116,000	

決定額の考え方

4 参考事項

（１）各種計画での位置付け

ぎふ農業・農村基本計画 第6章1（1）ぎふ農業・農村を支える人材

（２）国・他県の状況

全国で同様の事業を実施。

（３）事業主体及びその妥当性

市町村が実施する。人・農地プランは、市町村が策定することから妥当。

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

「人・農地プラン」に位置付けられた地域の中心となる経営体等に対して、農業用機械等の導入を支援し、これらの経営体の経営発展等を図ることにより、地域農業の持続的発展等を図ります。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R2年度 実績	R3年度 目標	R4年度 目標	終期目標 (R)	達成率
						%

○指標を設定することができない場合の理由

「人・農地プラン」に位置付けられた目標は、個々の経営体によって異なるため、統一的な指標を示すことはできません。

（これまでの取組内容と成果）

令和2年度	・取組内容と成果を記載してください。 ○事業実施状況																
	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>経営体数 (見込み)</th> <th>事業費 (千円)</th> <th>補助金 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H元補正分</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">43,996</td> <td style="text-align: center;">19,956</td> </tr> <tr> <td>R2当初分</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">18,195</td> <td style="text-align: center;">4,961</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合計</td> <td style="text-align: center;">8</td> <td style="text-align: center;">62,191</td> <td style="text-align: center;">24,917</td> </tr> </tbody> </table>		経営体数 (見込み)	事業費 (千円)	補助金 (千円)	H元補正分	4	43,996	19,956	R2当初分	4	18,195	4,961	合計	8	62,191	24,917
		経営体数 (見込み)	事業費 (千円)	補助金 (千円)													
	H元補正分	4	43,996	19,956													
R2当初分	4	18,195	4,961														
合計	8	62,191	24,917														
今後、事業を実施した経営体の経営発展等が進み、「人・農地プラン」の目標が達成され、地域農業の持続的発展等が見込まれる。																	
令和3年度	令和5年度当初予算にて追加 <hr/> 指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%																
	令和4年度	令和6年度当初予算にて追加 <hr/> 指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%															

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<p>・事業の必要性（社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断） 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない</p>	
(評価) 3	「人・農地プラン」に位置付けられた地域の中心となる経営体の経営発展等を図ることが、地域農業の持続的発展につながるため、事業の必要性が高い。
<p>・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） 3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない</p>	
(評価) 3	当該事業により、経営発展等を目指す経営体の機械等の導入が進むことで、地域の農業を担う効率的かつ安定的な経営体の育成・確保が図られている。
<p>・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている</p>	
(評価) 2	市町村、JAなど関係機関の連携により、「人・農地プラン」に定めた目標達成に向けて取り組むことで、事業の効率化を図っている。

(今後の課題)

<p>担い手の減少と高齢化が進み、今後も担い手不足が問題となることが考えられるため、より一層、経営基盤を強化するための設備等の投資を進め、効率的かつ安定的な経営体を育成・確保が必要である。</p>
--

(次年度の方向性)

<p>地域農業の持続的発展のためには、効率的かつ安定的な経営体の育成・確保が必要であり、経営体の経営発展が進んできていることから、今後も継続して安定的な経営が行われるような地域の体制づくりの支援が必要である。</p>
--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

<p>組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課</p>	【 課 】
<p>組み合わせる理由や期待する効果 など</p>	